

# 制服改訂の方向性について



大分大学教育学部附属中学校  
令和4年8月26日



# 附属中学校の制服についての方針

『原則として学校指定のもの（標準服）を着用する』

冬服については

上は詰襟黒  , セーラー紺  ,  
下はスラックス黒  , 下はスカート紺  , スラックス紺を

新しい制服です

標準服とし、上下の組み合わせを含め各自で選択し着用する。

# 附属中学校の制服についての方針

合服・夏服については

上がシャツ（AタイプとBタイプ）またはセーラー，  
下をスラックス黒，スカート，スラックス紺を標準服とし，  
上下の組み合わせを含め各自で選択し着用する。

形は現在のものと同じです（既製のもの）

現在は特注しては  
いますが、既製のものと  
します

Aタイプは半袖は開襟シャツ，長袖はボタンダウンシャツ。

Bタイプは半袖・長袖とも立折襟シャツ。

新しい制服です（既製のもの）



シャツのFマークの刺繍は各自の自由とする。

# 附属中学校の制服についての方針

## ○組み合わせ例

アンダーラインは  
これまでのもの

冬服：(詰襟黒＋スラックス黒)，(詰襟黒＋スカート紺)，  
(セーラー紺＋スカート紺)，(セーラー紺＋パンツ紺)

## 夏服（合服）：

(開襟シャツ白＋スラックス黒)，(立折襟シャツ白＋スラックス黒)，  
(セーラー＋スラックス紺)，(セーラー白＋スカート紺)，  
(立折襟シャツ白＋スカート紺)，(立折襟シャツ白＋スラックス紺)  
など

※スラックス紺はノータックのストレートタイプとします。

次のページからの制服の写真も参考にして下さい。

○夏服・上(下の①~④から選択)

①セーラー半袖(これまでのもの)



②立折襟・半袖シャツ(ニット地・右前)



③開襟半袖シャツ(ニット地・左前)



④開襟半袖シャツ(これまでのもの)



○合服・上(下の⑤~⑧から選択)

⑤セーラー長袖(これまでのもの)



⑥立折襟・長袖シャツ(ニット地 or 普通生地・右前)



⑦ポタンダウン・長袖シャツ(ニット地・左前)



⑧ポタンダウン・長袖シャツ(これまでのもの)



○冬服・上(下の⑨~⑩から選択)

⑨詰襟・黒(これまでのもの)



⑩セーラー・紺(これまでのもの)



○夏合冬服共通・下(下の①②③から選択)

①スカート・紺(これまでのもの・キュロットタイプも含む)



②スラックス・紺



③スラックス・黒(これまでのもの)



値段についてはR4.3月時点のものとなります。  
また、値段に幅のあるものもあります。

# 附属中学校の制服についての方針（経緯など）

四校園では、伝統と愛着がある現在の制服の着用は、学校運営、及び家庭の経済的な面からも継続していくことを確認しています。

また、保護者アンケートや生徒との協議の中から、以下の点に留意していきます。

- 制服の検討については、「学校生活を送るうえでふさわしいもの」という観点から、保護者や生徒の意見を尊重しつつ、学校が決定する。
- 制服は、公的な場（入試や冠婚葬祭等）に着用するにふさわしいもので、儀礼的な面を含め、他者に不快感を与えない服装である。
- 今回の方針はスラックスを選択しやすい服装にすること、経済面の配慮を考えて設定している。

# 附属中学校の制服についての方針（今後について）

○8月29日（月）より、校内で合服・夏服を展示します。

○9月1日（木）に「スラックス紺の導入の報告と合服・夏服の選択制の導入について学級討議」を行い、意見集約していきます。

- ・「制服の社会性」について、講師からの講話を予定しています。

- ・希望者による、試着期間を設けます。

○9月22日（木）に「合服・夏服の選択制について学級討議」を行い、9月1日（木）の回答・協議を行います。

○10月11日（火）全校朝会で決定事項の報告を行います。

※制服の意義を理解するとともに、各自の選択により制服を着用できるように、ご家庭のご理解とご協力をお願いいたします。